

NP0メディア「ganas」、途上国・国際協力の専門記者を育てる「77日記者研修」をスタートします



途上国・国際協力に特化したNP0メディア「ganas」（運営団体：特定非営利活動法人開発メディア）は[4月25日](#)

から、途上国・国際協力の専門記者を育てる「77日記者研修」を始めます。途上国・国際協力の知識からネタの探し方、取材の仕方、伝わる記事の書き方までを集中的に学べる日本で唯一のプログラム。期間は[4月25日](#) ～[7月11日](#)。今回は3回目。

途上国・国際協力の専門記者を育てる「77日記者研修」には次のような特徴があります。

【77日記者研修の「7大メリット」】

1) ganas編集長からマンツーマン指導を受けられる！

視点のもち方、ネタのを見つけ方、取材先の探し方、取材依頼の方法、取材の仕方、記事の書き方などをganas編集長が研修生一人ひとりに懇切丁寧に指導します。研修生が興味のある取材先と一緒に探したり、ネタと一緒に考えたりするほか、どんなふうに記事を書くと伝わるのかをマンツーマン（添削付き）で教わることができます。“なんちゃって記事”ではなくて、プロが書くようなスタイルの記事を書けるようになります。

2) キーパーソンを取材できる！

開発業界のキーパーソンを取材できます。グローバルな知識が深まるのはもちろん、物事にはいろんな見方があることも実感できます。取材には最初は編集長または編集部員が同行します。ganasの名刺を支給するので、慣れたらご自身で取材に行ってください。座学ではなく、生の知識と実践的な経験を積めるのが魅力。事前準備から記事の執筆まで編集長がサポートします。

3) 「グローバルライター講座」にも無料参加できる！

「77日記者研修」のプログラムには、毎回好評の「グローバルライター講座」への参加も含まれます（[5月10日](#) ～[6月28日](#)）

の毎週水曜日19時～20時45分、合計8回。単体で受講すれば社会人5万円、学生3万5000円かかります）。グローバルライター講座は座学が中心。そこで学んだことを77日記者研修で実践するというイメージです。77日記者研修は、グローバルライター講座の強化・実践版と考えると分かりやすいかもしれません。

4) 中核記者を育成したいから低価格！

教室で指導を受けられる時間は合計50時間です（これ以外に、メールでの指導や取材の同行などがあります）。77日記者研修の参加費（5万8000円）を単純に50時間で割ると、1時間当たりの費用は1160円です（メールでの指導などを含めば1000円以下）。テキストを購入していただく必要もなく（支給します）、かなりお得。ganasの中核記者を育てることを目的にしているから、この価格に抑えています。ganasの中核記者（OB・OGも含め）は、ganasでの経験を踏み台にいろんな分野で活躍しています。

5) 一流のプロボノデスクに添削・校正してもらえる！

研修生が書く記事が一定の水準に達した段階で、一流のプロボノデスクが添削・校正します。ganasのプロボノデスクは大手メディアの現役幹部・記者、元記者などです。メディアに興味のある方にとっては最高の環境を提供します。食事会なども定期的に行っていますので、刺激的なお話を生で聞くこともできます。ganasのメンバーで大手メディアに就職した人は多数います。

6) みんなで集まってハードに楽しく！

77日記者研修の参加者は週に1回、協働スペースに集まって（火曜日の夜）、取材計画を一緒に立てたり、取材の準備をしたり、記事について指摘しあったり、記事を書いたりします。仲間同士でハードに楽しくレベルアップしていただきます。これまでの参加者は、スワヒリ語学科卒のコンサル会社社員やNGOの運営にかかわる元商社マン、ミャンマーに通う大学生など、ユニークな顔ぶれでした。グローバルライター講座は水曜日の夜です。

7) 途上国への取材プログラムに2万円引きで参加できる！

ganasは夏休みと春休みに、途上国に行って取材し、記事を書く唯一無二のプログラム「基礎ジャーナリスト講座」を開いています。これまでに訪れたのはフィリピン・セブ、ミャンマー・ヤンゴン、カンボジア・シェムリアップ、ベトナム・ハノイ。2107年夏の行き先は調整中ですが、東南アジア以外の地域も検討中。77日記者研修を修了すると、2017年夏の基礎ジャーナリスト講座に2万円引きで参加できます（「早割」との併用可）。途上国での取材は刺激的。

【日程・場所】

・「77日記者研修」

4/25（火）、5/2（火）、5/9（火）、5/16（火）、5/23（火）、5/30（火）、6/6（火）、6/13（火）、6/20（火）、6/27（火）、7/4（火）、7/11（火）

＊4月25日 ～7月11日 の火曜日（全12回）

＊時間は毎回18～21時

＊場所はJICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5）
部屋番号は参加が確定した方にご連絡します

<http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map/index.html>

・「グローバルライター講座（首都圏）」

5/10（水）、5/17（水）、5/24（水）、5/31（水）、6/7（水）、6/14（水）、6/21（水）、6/28（水）

＊5月10日～6月28日の水曜日（全8回）

＊時間は毎回19時～20時45分。初回のみ20時45分～21時15分に簡単な懇親会を予定

＊場所はJICA地球ひろば（[東京都新宿区市谷本村町10-5](#)

）。部屋番号は参加が確定した方にご連絡します

<http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map/index.html>

＊グローバルライター講座のみの受講も可能です。詳しくは下まで。

<http://www.ganas.or.jp/news/20170301writersclass/>

【77日記者研修の内容】

途上国・国際協力に詳しい記者になるために必要な知識、取材方法、記事の書き方（伝わる書き方）などを集中的に学んでいただきます。研修中は、週に1回のペースで取材に行き、記事を書いていただきます。研修の修了後は、ganasの正式なメンバー（中核記者）になっていただき、継続的に無料で指導を受けることができます。

【金額】

5万8000円（グローバルライター講座の受講料含む）

【対象】

- ・途上国や国際協力に関心のある方
- ・記者の仕事や国際的な仕事に関心のある方
- ・「書く技術」「聞く技術」など一生もののスキルを本気で向上させたい方
- ・最後までやり抜く強い気持ちと責任感をお持ちの方
- ・首都圏にお住まいの方

【募集人数】

限定4人

【応募方法、締め切り】

下のメールアドレスに履歴書（書式自由。志望動機を詳しく書いてください）をお送りください。[2017年4月15日（土）](#)

23時59分必着。応募者に対して概要説明と簡単な面談をさせていただきます。

＊締切日は[4月15日](#) ですが、早期応募など熱意ある姿勢を評価いたします

＊応募書類送付先：devmedia.ganas@gmail.com

【研修担当】

長光大慈（特定非営利活動法人開発メディア代表理事、ganas編集長）

上智大学法学部を卒業後、アジア最大の日本語媒体であるNNA（現在は共同通信グループ）のタイ支局とフィリピン支局を立ち上げる。電気新聞記者、フリーライター、デベックス・ジャパン・メディア部門責任者などを経て現職。10年以上の海外在住経験（米国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベネズエラ）をもつ。訪問した国は約40カ国。青年海外協力隊のOBでもある。ハンモックのコレクター。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人開発メディア（ganasの運営団体）

メール : devmedia.ganas@gmail.com

【これまでの研修生（現在はボランティア記者）が書いた記事】
・ 国連がカバーできない「シリアの国内避難民」に毛布を送りたい！
在日シリア人らが寄付呼びかけ

<http://www.ganas.or.jp/20161220syria/>

・ 「紛争で夢も結婚もパーになった」、日本に逃れたシリア難民の嘆き

<http://www.ganas.or.jp/20161211syrian/>

・ 「日本人の誰かがモスル奪還作戦取材しなくては！」、イラクで拘束されたジャーナリスト
常岡浩介氏に聞く③

<http://www.ganas.or.jp/20161118kt3/>

・ ギリシャで足止め食うシリア難民、「メンタルの病気が増えている」と日赤医師が懸念

<http://www.ganas.or.jp/20161116syrian/>

・ 「IS司令官との出会いは偶然だった」、イラクで拘束されたジャーナリスト常岡浩介氏に聞く
②

<http://www.ganas.or.jp/20161115kt2/>

・ 「身の危険は感じなかった」、イラクで拘束されたジャーナリスト常岡浩介氏に聞く①

<http://www.ganas.or.jp/20161113kt/>

・ 4月25日

は「世界マラリアデー」、地下鉄に中吊り広告「2分に1人、蚊に刺されるだけで子どもの命が奪われる」

<http://www.ganas.or.jp/20160423malaria/>

・ 東アフリカのLGBTを撮った写真展、新宿2丁目で5月9日 まで！

<http://www.ganas.or.jp/20160502lgbt/>

・ マラリアは日本で流行する？ 蚊の専門家・高木正洋名誉教授「可能性は低い」

<http://www.ganas.or.jp/20160502malaria/>

・ 「ルワンダ人と対等なビジネスで貧困解決したい」、早稲女がアフリカファッションブランド
「アリゼティ」を起業

<http://www.ganas.or.jp/20160516alizeti/>

・ 「森は地球のエアコン。だから守る」、ダイキンがリベリアでSDGs活動

<http://www.ganas.or.jp/20160519daikin/>

・ 52万人が携帯アプリで健康相談！

南ア生まれのヘルスケアサービス「ハロードクター」が6カ国に進出

<http://www.ganas.or.jp/20160523hellodoctor/>

・ 「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」実現の壁は財源だけか、8割のアフリカ人はいまでも伝統医療に頼っている！

<http://www.ganas.or.jp/20160524uhc/>

・「日本企業の皆さん、ナイジェリアで現地調査を代行します！」、早大男子が挑戦する新ビジネス

<http://www.ganas.or.jp/20160527waseo/>

・“蚊を飲み込む！シャープの空気清浄機”が東南アジアでブレイク！日本に逆上陸

<http://www.ganas.or.jp/20160530sharp/>

・“すべての銀行・決済サービスで利用可能”なモバイルサービスをルワンダが導入へ、国家収入が増える！？

<http://www.ganas.or.jp/20160605rwanda/>

・世界初のマラリアワクチン誕生か？！阪大がブルキナファソで臨床

<http://www.ganas.or.jp/20160613malaria/>

・カタールW杯・東京五輪で外国人労働者が酷使されている！

「日本企業も無関係ではない」とアジ研研究員

<http://www.ganas.or.jp/20160614qatartokyo/>

・神戸市がルワンダのICTを盛り上げる！？日本企業のアフリカ進出をバックアップ

<http://www.ganas.or.jp/20160624koberwanda/>

・「パレスチナの若者は“支援漬け”から抜け出してほしい」、米倉一橋大教授・機能ARUN社長らを審査員にガザでビジコン！

<http://www.ganas.or.jp/20160629gaza/>

・スーダン・カッサラ州でUNICEFが楽しい学校づくり、中退児童が6割減！

<http://www.ganas.or.jp/20160812unicef/>

・ウガンダに「ソーラーパネル付き屋台」がお目見え！露天商の売り上げは3倍にも

<http://www.ganas.or.jp/20160823musana/>

・8月28日に渋谷で“イマドキ女子のアフリカファッションショー”、早大生が企画

<http://www.ganas.or.jp/20160825tokyoafrica/>

・栗山自動車がジンバブエの中古トラック市場に殴り込み！？年間300台超を輸出へ

<http://www.ganas.or.jp/20160828kuriyama/>

・ベンチャーと地方からSDGsの盛り上げを

<http://www.ganas.or.jp/20160831sdgs/>

【運営団体】

・組織名：特定非営利活動法人開発メディア（ganasの運営団体）

・代表者：長光大慈

・住所：埼玉県所沢市下安松521-6-101

・メール：devmedia.ganas@gmail.com

・電話：080-3432-4844（長光）

- ・ ウェブサイト : <http://www.ganas.or.jp/>
 - ・ フェイスブックページ : <https://www.facebook.com/ganas.or.jp/>
-

Generated by ふれりりプレスリリース
<https://www.prerele.com>